

このたびは、「防まちチャレンジウォーク 2021」にご参加いただきありがとうございました。
答えと解説を読んで、クイズのおさらいをしましょう！

A 首都被災



マグニチュード7程度の『首都直下地震』が、今後30年以内に発生する確率は %？

答えは、③ 70 %

大地震はいつ起きてもおかしくありません。
普段から地震災害に備えておきましょう。

C 避難拠点とは



避難拠点は、震度 以上の地震が起きた場合、区内98の区立小中学校に開設されます。

答えは、① 5弱以上

近隣の避難拠点の場所や避難ルートを確認しておきましょう。

D 阪神淡路大震災の被災体験

備蓄した食料品を、消費期限の近いものから順番に使いながら買い足していくことを 法という。



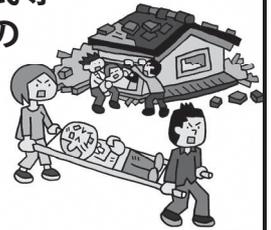
答えは、

① ローリングストック法

もしもの時のために備える、安心で無駄のない備蓄方法です。

E 地域の防災活動

1995年の阪神淡路大震災で、倒壊した家屋から近隣住民等によって救出された方々の割合は約 割である。



答えは、③ 8割

自分たちの地域を守るため、ぜひ防災会の訓練など、地域の防災活動に参加しましょう。

B 防災まちづくり事業について

防災まちづくり事業では、「逃げ遅れないまち」と「まち」の実現に向けて取り組んでいます。

答えは、① 燃え広がらないまち

助成と規制の両面から地域の防災性向上に取り組んでいます。

防災まちづくり事業の取り組み

逃げ遅れないまちへ



燃え広がらないまちへ



災害に備えるねり〜♪